



2022年4月13日

各位

会社名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー
 代表者名 代表取締役社長 森下 秀法
 (コード番号 6668 東証スタンダード)
 問合せ先 取締役
 総務・経理部長 坂谷 和宏
 (TEL. 084-945-1359)

第2四半期(累計)業績予想と実績値との差異及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

2022年8月期第2四半期累計期間(2021年9月1日~2022年2月28日)の業績予想について、2021年10月13日に公表しました業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、2022年8月期通期(2021年9月1日~2022年8月31日)の業績予想について、最近の業績の動向等を踏まえ、修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値の差異 (2021年9月1日~2022年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,200	900	900	600	69.90
実績値(B)	5,809	1,236	1,298	945	110.20
増減額(B-A)	609	336	398	345	
増減率(%)	11.7	37.3	44.2	57.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年8月期第2四半期)	3,623	444	481	355	41.44

2. 2022年8月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年9月1日~2022年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,500	2,000	2,000	1,500	174.75
今回修正予想(B)	11,700	2,300	2,400	1,700	198.20
増減額(B-A)	200	300	400	200	
増減率(%)	1.7	15.0	20.0	13.3	
(ご参考)前期実績 (2021年8月期)	8,003	1,102	1,160	875	101.96

3. 差異発生等の理由

(1) 第2四半期累計期間

半導体・液晶関連事業におきまして、半導体メーカーの活発な設備投資による好調な受注環境の中、当社等はグループ全体で生産体制整備に取り組んでまいりました。

その結果、当初の見込みより早く生産能力の増強効果が出てきたことにより、売上高は堅調に推移し前回予想を上回る結果となりました。

利益面につきましては、売上高の増加及び売上総利益率も当初見通しから改善し、為替相場が円安に推移したことによる為替差益（営業外収益）の計上等により、各利益も前回予想を上回る結果となりました。

詳細につきましては、本日（2022年4月13日）公表いたしました「2022年8月期第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

(2) 通期

半導体・液晶関連事業におきまして、引き続き堅調な受注環境の中、生産体制の増強は進んでいるものの、世界的な半導体、樹脂材料等の不足による需給逼迫の影響により、急速に部材調達に遅延が生じてきております。

このような状況の中、当社等は部材メーカー等との交渉や、先行発注及び代替品等の選定に取り組んではいるものの、安定した部材確保が難しくなってきたことから、生産計画見直しにより下半期の売上高は当初の見込みより減少する見通しであります。

利益面につきましては、売上高が減少するものの、売上総利益率が当初見込みより改善していることから、当初の見通しと概ね同水準を維持できるものと判断しております。

上記の予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上